

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	筋層非浸潤性膀胱癌に対する経尿道的膀胱腫瘍一塊切除術の臨床成績に関する多施設共同後ろ向き研究		
1.研究の目的と方法	筋層非浸潤膀胱癌は高い再発率が問題となります。当院で取り組んでいる経尿道的膀胱腫瘍一塊切除術(En bloc TUR)は検体の病理診断を正確に行うことができるのが特徴です。今回、En bloc TURを積極的に行っている施設と協力し、筋層浸潤性膀胱癌と診断された方の病理検体を詳細に分析し、再発との関係性を評価します。		
2.研究期間	倫理委員会承認日～2029年12月31日まで、研究の実施を予定しています。		
3.対象となる方等	2013年4月から2024年11月までに施行した経尿道的膀胱腫瘍一塊切除術の方で、筋層非浸潤膀胱癌と診断された方を対象とします。		
4.研究に利用する試料・情報について	(1)試料の種類	経尿道的膀胱腫瘍一塊切除術を行った際の腫瘍検体	
	(2)試料の取得の方法	手術の時に切除し、診断を行った際のプレパラートを用います。	
	(3)情報の種類	年齢、性別、既往歴、上部尿路上皮癌の既往、腫瘍の個数、形態、尿細胞診、膀胱内注入両方の有無、repeat TUR(残存病変の有無の確認のための2回目の手術)の有無と病理結果	
	(4)情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5.研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1)当施設の 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 泌尿器科学講座
		氏名	柳澤 孝文
	(2)当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤 千弥	
	(3)当施設の 試料・情報の 管理責任者	東京慈恵会医科大学 泌尿器科学講座 松川 明弘	
	(4)共同で研 究を実施す る施設とそ の 責任者	埼玉医大総合医療センター泌尿器科 岡田 洋平(院長:別宮 好文)嬉野医療センター 泌尿器科 林田 靖(院長:力武 一久) 岡山医療センター 泌尿器科 市川 孝治(院長:柴山 卓夫)	

<p>6.試料・情報を他機関とやり取りすることについて</p>	<p>この研究で収集・取得された試料・情報は、患者さんのお名前やカルテ番号などの個人情報を削除し、新たに研究用のIDや番号をつけてから、5(1)に記載された研究代表者のもとに、以下の方法で集められます。</p> <p>提供方法：追跡可能な方法で郵送、パスワードを掛けた電子ファイルをメール送付</p> <p>試料・情報の利用または提供予定開始日：2025年3月頃～</p>
<p>【問い合わせ先】</p>	<p>機関名：</p> <p>研究責任者：</p> <p>電話番号：</p> <p>対応時間：</p>

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。